

皆さんからいただいたご意見

5月中に実施した皆さんからのインタビューでいただいた意見を、権利擁護ワーキングのとりまとめに反映しました。

以下が皆さんにいただいた意見をまとめたものです。
ご協力ありがとうございました。

<皆さんのご意見まとめ>

○これまでに意見をきかれたことはあるか

【一時保護されたとき】

- ・説明は記憶にない。
- ・(一時保護所に行くときは) 共同生活の体験をしようねという説明だったと思う。
- ・一時保護入所前はどんなところに行くのか全然知らなかった
- ・心の準備ができるよう、細かい説明をしてくれたらよかった。
- ・一時保護のことを事前に知りたかった。
- ・一時保護所くる1分前に、一時保護所に行く事を察した。病院に行くと言われた。
- ・正直に言って欲しかった。
- ・一時保護所に行く車の中で行く先の情報を知りたかった。
- ・一時保護所の担当職員や児童心理司が話をきいてくれたが、ここに来る前は誰にも話していなかった。信用できる大人がいない。
- ・保護される前は学校の先生や友達に話せることは話していた。
- ・SNSを通じてカウンセリングの専門家に話していた。(児相に保護されるきっかけになった。)
- ・警察から家に帰りたくない理由をきかれたときに、児童相談所と家は嫌だと言ったが、警察から「良いところに行こう」と言われ、一時保護所に連れていかれた。
- ・泣いて、思いを伝えたときはきいてくれた。
- ・1日だけと言われて一時保護所にいると、5ヶ月いる。その時は、一時保護所

は嫌といった。

- 一時保護所いちじほごしよに入ったとき、説明されたが、当初きいた期間より大幅に伸びた。
- 一時保護いちじほごはいやだと言ったけれどいかされた。
- 一時保護いちじほごのときは誘拐ゆうかいされたと思った。
- 一時保護いちじほごのときは私物を取り上げられる。下着も渡される。
- 一時保護所いちじほごしよに意見箱が置かれているが、使われているのかわからない。使っていいよとちゃんと説明されたこともない。
- 一度意見箱に時間割についての意見を入れたが、何も返事はなかった。

【施設に入るとき】

- 施設に入るとき、大人は施設の説明をしてくれて、楽しそうと思った。
- 記憶にない。10年以上前だから。
- (意見をきかれたかは) 記憶にないけど、見学に行ってここでもいいかなと思った。
- 施設しせつにするか里親さとおやにするかきかれた。
- 家か施設かはきかれた。
- 施設に行くかはきかれたがよくわからないまま決められた感じ。
- 施設に行くことは一週間前に言われて心の準備ができなかった。
- この園に来る前、「ここで良い？」ってきかれて「嫌だ」と言ったけど、この園になった。その説明はほしかった。
- 自分に関わるルールを作るときには、意見きいてほしい。自分たちが暮らしやすいように、ではなく大人が仕事しやすいようにルールが変わっていく。自分たちにとっては家なのに、大人にとっては職場だから。結局自分たちは仕事の材料なんだなって思う。
- よく分からないルールがあって、なんで？ってきいても「昔いろいろあった」、「大人の事情じじょう」で済まされる。
- 意見箱はあるけど、1階の職員室の近くにあるからそこまでいかないといけない。1階に降りただけでも「何しにきたの？」ときかれるし。
- 大人の都合で支配されていると感じる。こどもにはくわしいことを知らせたくないのではないかと感じる。

- ・自分のことなのに、ケースワークの進み具合ぐあいがわからない
- ・こういうタイプの施設だとは想像していなかった。
- ・自由にしたかったので施設に行くことには反対だった。理由の説明はあったが、納得できない。
- ・自分がなぜここにいるかは自分が一番わかっているので、意見をきかれるといってもイメージがわからない。
- ・少年院か自立支援施設か、説明を受けて自分の意見をきいてくれた実感はあった。
- ・今日話してみてすっきりした。意見きいてくれるのはとてもいい。

【その他】

- ・児相の担当ケースワーカーについては、ほとんど意見をきかれたことがない。
（担当者が）変わりすぎて分からない。
- ・里親担当さとおやたんとうのケースワーカーの名前は比較的知られている。
- ・コロナになってからケースワーカーが来なくなった。
- ・実親のことについては、きいたことがある。
- ・なぜ里親家庭さとおやにいるのかについては、きいたことがある。
- ・気持ちや考えを自由に言いたい。
- ・ケースワーカーや児童心理司は他のこどもにも忙しく対応しているので、迷惑をかけないようにあまり意見を伝えないようにしている。
- ・ケースワーカーや児童心理司ぎょうむの業務スケジュールを前もって把握できれば意見を伝えやすい。呼ばれる日をホワイトボードはいじに掲示するなど。
- ・相談すれば話はきいてくれるが、それを受けての対策をもっとやってほしい。
- ・嫌だと言ってもいいと言われたので、「イヤ」と言ったが、「仕方がない」と説明された。
- ・行きたくなかった。
- ・この先どうなるか、意見を尊重そんちょうしてくれた。「あなたはどうしたい」ときいてくれた。自分の意見を言えた。
- ・家で嫌なことがあったら通っていたデイサービスの先生に話していたが、そのことを親に怒られた。

- ・大人の考えに合うことを言わないと、「言い訳だ」とか「それは違う」って言われる。
- ・意見をきかれたことない。
- ・(自立支援計画じりつしえんけいかくを作るとき、意見は) きかれていないと思う。
- ・(自立支援計画じりつしえんけいかくについては、) あるのは知っているけど、内容は知らない。
- ・進路のことで決まっていく時に、自分の気持ちと違った方向にみちびこうとする時がある。

⇒皆さんからのこのような意見を受け、ワーキングチーム報告書ほうこくしょでは、

- ・一時保護いちじほごされたときや施設てきせつで生活をはじめるときなどには、こどもの年齢などに合わせた適切な方法によりこどもの意見をきかなければならないことを児童福祉法じどうふくしほうに定めるべき、としました。
- ・また、自立支援計画じりつしえんけいかくはこどもの意見を聴いたうえでつくらなければならないことを法令に定めるべきである、としました。
- ・さらに、県などは、こどもたちが自分自身に関する物事の決定プロセスに参加できるような仕組みなどをつくるべき、としました。

○意見表明を支援する人についていけんひょうめい

【どんな人なら自分の意見や不満を言いやすい/言いにくいかな】

- ・自分と年が近い人にきいてもらいたい。年が上の人は気をつかう。
- ・誰にも相談しない。
- ・友だちだけ。大人にはしない。
- ・大人は関係ない。
- ・児相の自分の担当の人がいい。
- ・知らないおじさんやおばさんには話したくない。頭がよさそうな人に話す。
- ・話しやすい人に言えば、その時はすっきりするけれど、問題が解決かいげつされるわけではないので、話をしなければならぬ。考えておくといった返答へんたうがあるが、時間がかかる場合があるので、速やかに対応してもらいたい。
- ・児童相談所などに依頼しようとするすると止められるような発言があった時もある。

った。

- いろんな人に話をきかれることに慣れたからどっちでもいい。誰でもいい。
- 同性がいい。話をきかれない。
- うそや隠^{かく}し事^{ごと}をしない人。素直で正直な人。
- 上^{うわ}っ面^{つら}だけの人は嫌だ。気持ちにより添^そってくれる人がいい。
- ネチネチ言わない人がいい。
- 友達にも言いたくない。
- 里親^{さとおや}家庭のことも友達には言っていない。みじめな気持ちになるかも。
- 母子家庭の友だちとかなら言うかも。似た^{けいけん}経験をした人。
- 中学の時は友達が家に来たから知っていた。
- 自分に寄り添^そってくれる人に言いたい。
- 家族内なら何でも話せる。里子同士とか。
- 学校には話せる人いない。園の人かな。
- おじさんは口軽^{くちがへ}そうで嫌だ。
- しっかりしている人、物事をぱつと^{かいげつ}解決できる人に話をきいてほしい。
- ちゃんと仕事する人がいい。
- やさしい印象^{いんしょう}の人がいい。
- 他人に伝えていいこと、悪いことの線^{せん}引きを最初に紙に書くなどしてハッキリさせたい。
- 自分事におきかえて人に知られたら嫌だなど思うことは言わないようにしてほしい。
- ひみつを守ってくれる人。
- 信^{しん}頼^{らい}できてないと無理。
- 園の職員に裏切られたことあるから無理。言わないでと言ったことを言われて、それが原因で怒られたから言いたくない。
- 学校の先生には話しやすいが、施設^{せんらく}に連絡が入る。
- 話せる職員とそうでない職員がいる。
- 小さいころ、実際に社会的養護^{しゃかいてきようご}を経験した人にきいてほしい。
- 経験していない人に「大丈夫」と言われても、素直に受け止められない。
- はじめましての人でも、人によって親^{しん}近^{きん}感がわく。

- ・児童相談所の職員という雰囲気がない人がいい。
- ・腹割って話せる人。
- ・学校のカウンセラーが話しやすい。
- ・経験と専門知識がある人に話をきいてほしい。
- ・親に通じていない人、他人に漏らさない人に話をきいてほしい。他人に伝わってしまうと思うと話したくなくなる。
- ・やさしくて面白い人。
- ・こどもの意見をきくのは良いが、デリケートな心の問題を他人に広めないでほしい。
- ・職員同士が共有しあうのが嫌。
- ・明るい人。
- ・理由を正論で返す人は嫌。気持ち、考えを受け止めて欲しい。
- ・ズバズバ言ってくる人は嫌。精神的にしんどくなる。
- ・反論してくると何も言えなくなる。

【どんな人なら信頼できるか】

- ・何年も一緒だったら。園の職員になる可能性高い。
- ・ホーム違う職員さんに言いたいと思っても、「まずホームの職員頼って」って言われる。
- ・ここを退所した人とか。でも結構昔にいた人とかは嫌だ。

【どんな時に/何について意見を言いたいのか】

- ・この先のこと。高校に行けるのか。
- ・つらい時、不安なことを吐き出したい。
- ・学校に行きたい。一時保護所の職員に行っても、ケアワーカーと話を進めるしかないと言われる。
- ・勉強が苦手なので、内申点が欲しいが、一時保護所にいるのでもらえない。
- ・学校のイベントには、参加できるが授業に出られない。
- ・授業についていけるか心配。
- ・進学先は自分で決めたい。制服で選ぶ。

- ・遊びに行くときにどこに行くかきいてほしい。
- ・外出するときにアクセサリーをつけたかったのにきいてもらえなかった。
- ・里親さとおやと話が合わないことがある。里親さとおやさんがたくさん話す。
- ・学校を休みたいときは仮病けびょうを使っている。
- ・習い事について意見をきいてほしい。意見をきいてくれて、今では（習い事を）やめている。
- ・学校の書類しよるいで名字が違うのが嫌。友達に見られないかドキドキする。
- ・学校で家族の話になると気まずい。親の年齢ねんれいとか。きょうだいの話とか。
- ・説明するのが面倒くさい。
- ・児相の担当が代わったときに一から説明しないといけない。ちょっとした引継ぎひきつぎがされていない。
- ・お金のことを教えてほしかった。大学進学にかかるお金とか。
- ・習い事をやめたいと言ってもやめさせてもらえない。
- ・学校は休みたいといったら休ませてくれるかなあ。コロナのせいもあるかも。

【どんな場所なら言いやすいか】

- ・周囲にきかれない場所がいい。1対1で対面がいい。
- ・ファミレスなどがいい。
- ・家で2人きりできいてほしい。里親さとおやさんがいない方が気をつかわない。
- ・1対1など少人数で話をきいてほしい。
- ・家とは別の場所がいい。静かな場所。
- ・トラブルを起こした人がいる場所では話したくない。
- ・誰にもきかれない個室が良い。
- ・家だと筒抜けつつぬけになる。ひみつにするとか言っても守られない。みんなでセンター（児相）に面談に行ったとき、言わないと言っていたのに車の中で（里親さとおやから？）怒られた。それ以来何も言わないようにした。
- ・1対1で静かな場所で話したい。
- ・堅苦しいよりは緩い雰囲気ふんいきのほうが話しやすい。
- ・関係者が周囲かんきょうにいない環境かんきょうがいい。
- ・知らない人が急に話をききに來るのは怖い。定期的ていきてき（月1回など）に來てく

れたらこちらも意見をまとめられる。

- ・遊びながら、フレンドリーな雰囲気^{ふんいき}のほうが話しやすい。
- ・1人1人個別にきいてくれたほうがちゃんと伝えられる。
- ・辛いことがあったときに周りの人にきかれたくない。
- ・公園など開放的^{かいほうてき}な場所が話しやすい。
- ・開放的^{かいほうてき}な場所よりも狭い個室のほうが話しやすい。
- ・周りに人がいると言えない。
- ・家でも言えない。怒られるから。1対1は無理。思っていることを上手に言えない。恥ずかしい。
- ・園以外。どこから見られているか分からない。
- ・園の面会室は(壁が)ガラスだからいることがバレる。
- ・園は壁が薄い。前部屋で独り言いっていたら全部きかれていた。
- ・園は他のこどもと大人の声もきこえるし、キッチンとかで大人同士の声もきこえる。自分のこと話されてるのかなって思う。ききたくないのに。
- ・今日も(今いる会場に園の)大人がいると思っていた。いたらこんなカードとか選べない。「ないです」と言うと思う。
- ・ここ(施設)は嫌だ。不安になる。けど、だからといって別の場所で重い雰囲気^{ふんいき}の中では嫌だ。
- ・気軽に話ししたい。
- ・どこでもいい。密室^{みつじつ}があれば。
- ・学校のスクールソーシャルワーカーがいる部屋。スクールソーシャルワーカーと仲が良かった。

【どんな手段なら相談しやすいか】

- ・手紙は残っちゃうし電話はきかれる。
- ・LINEは伝わりにくい。
- ・園とは別の場所で口頭で話をきいてもらうのがいいかな。
- ・施設以外の人に電話するときには施設を通すことになっている。
- ・[意見をきいてくれる委員]に電話するのも施設職員を通して連絡^{れんらく}した。
- ・(携帯がない場合、施設の人に言いたくないことを第三者委員に連絡^{れんらく}するの

は) 無理。^{れんらく}連絡できないから自分で^{かいけつ}解決する。

- ・ (施設に来るといふプランがいい? →) いいと思う。
- ・ (毎週何曜日など^{ていきてき}定期的に来る方がいいのか、呼んだら来るっていいのか。 →) 呼んだら来るのがいい。

⇒ワーキングチーム^{ほうこくしょ}報告書では、県などは、意見表明を支援する人 (意見表明支援員・アドボケート) の配置などこどもの意見表明を支援する^{かんきょう}環境をつくることに^{つと}努めなければならないと児童福祉法に定めるべき、としました。

また、皆さんからのこのような意見を受け、意見表明を支援する人や意見をきく場所については、こどもたちのニーズに応じて^{じゅうなん}柔軟に対応することが求められる、としました。

^{じどうふくししんぎかい}○児童福祉審議会について

- ・ (児童福祉審議会を) 知らない。
- ・ どうやって言えばいいの? 電話だと待たされそう。電話番号も知らない。
- ・ LINEが使える^{かんきょう}環境は半分くらい。でも相談したらチェックが入りそう。
- ・ お手紙とかの方法はないの?
- ・ こどもの^{けんり}権利についてのプリントは見たことある。^{れんらく}連絡先を書いたカードをもらった覚えはある。どこにいったか分からない。
- ・ 電話番号を知っていたとしても、よく知らない人に相談できない。誰が出るかも分からないのに電話できない。すぐに^{かいけつ}解決するとは思えない。そのあとどうなるのかも分からない。
- ・ ひみつを守ってもらえるのか不安。
- ・ ^{さとおや}里親のことを相談したら、^{さとおや}里親のもとにいられなくなるのではないか。出ていけと言われて出ていく場所もないのに。大ごとにしたくないのに話が大きくなりそうで相談しにくい。
- ・ 家族内で話をするのが一番。それでよくなることもある。今の^{さとおや}里親は話をきいてくれている。
- ・ どんな仕組みがあるのか当事者に知れ渡っていない。知らないからあやしい

ものと思ってしまう安心して利用できない。

- 一度相談ダイヤルに電話しようと思ったことがあるが、携帯電話は持っていないし、親の電話も使いづらいので難しい。
- 文章で書くと誤解を招くので、電話でアクセスするのが良い。
- 権利ノートのはがきを活用するのも良いのではないか。
- SNSでのやりとりがあるならやってみたい。時間を気にしなくて良いので。
- 学校の授業などで教えて欲しい。
- ロングホームルームで取り扱ってはどうか。
- 学校の先生がタッチすると親に連絡れんらくされてしまうので、直接第三者につなげたい。
- いじめアンケートを書いたことでいじめが更に悪化することもある。
- 話をしたことを親には知られないようにしてほしい。
- 在宅で危険を感じたら一時保護所いちじほごしょに伝わるとよい。
- 誰が見ているのか分からない、意見を入れても何も変わらない、なので意見を書かない。
- (ここ(施設)に不満を言いたいときの手段として電話をかけるというのがあるけど、) 電話だと、園の職員に言わないとか架けられなくて、どこに架けるかきかれるからとめられる。
- 他の手段としては手紙かな。スマホは高校生以上だし、支払いは自分になるから持てない子もいる。
- (児童福祉審議会じどうふくししんぎかいについて) 知っている。電話だけではなく、手紙も活用できると良いと思う。
- (児童福祉審議会じどうふくししんぎかい以外の権利機関けんりきかんは、) つくることについては賛成。
- (児童福祉審議会じどうふくししんぎかいに電話がつながる9時~17時は、) 学校で、スマホを切っているのでかけられない。公衆電話も学校にない。夜間と土日に電話がつながるようにしてほしい。
- アドボケイトのカードは小さくてなくなった。
- 外部との連絡が制限されているので、電話でのアクセスは難しい。
- はがきの方がやりやすいかもしれない。

⇒皆さんからのこのような意見を受け、ワーキングチーム報告書^{ほうこくしょ}では、こどもが児童福祉審議会^{じどうふくししんぎかい}などにアクセスしやすい方法は、こどもたちによって様々であるので、多様なアクセス方法を用意することに気をつけるべき、としました。

また、そもそも児童福祉審議会^{じどうふくししんぎかい}を「知らない」と教えてくれたので、児童福祉審議会^{ふくししんぎかい}が皆さんの役に立つよう、こどもたちにその機関^{きかん}についてきちんとお知らせすることに力を入れるべき、としました。

○その他

【現在の生活について】

- ・1年も一時保護所^{いちじほごしょ}にいるのは本当にストレス。飽きてしまう。
- ・一時保護所^{いちじほごしょ}で課されるルールが職員によって違うので統一してほしい。
- ・制限が多い。そこまでする必要はないのではないか。
- ・料理や洗濯^{せんたく}など、何も教えてくれない。
- ・最低限^{さいていげん}のプリントとドリルだけ渡される。教えて欲しくても、教えてくれない。
- ・高校受験^{じゅうけん}の相談にのってくれない。
- ・進路の相談ができない。
- ・「中3なんだから、自分で考えなさい」、「〇〇なんだから、自分で考えなさい」と言われる。
- ・心理司^{かんごし}と看護師は話をきいてくれる。
- ・日記を書いているがそれに職員がコメントする。「つらい」と書いたら「自分から逃げるな」とコメントされた。
- ・不安しかない。「楽しい」、「安心」はない。
- ・お風呂は一人15分以内で入らないといけない。長くしてほしい。
- ・片頭痛^{へんずつう}があるが、薬をもらえない。耐えている。
- ・遊び道具がない。カードゲームしかない。飽きた。何もする事がないので娯楽^{ごらく}を増やして欲しい。
- ・男女間でも話がしたい。
- ・寮のルールづくりをこども達で話し合いをして行ったことがある。また、先

生から事前にこれで良いか確認してくれたこともあった。納得感なっとくかんが持てて良かった。

- ・バイト禁止の高校だから、携帯持てない。バイトできるように学校に掛け合ったけど、「施設だからって、携帯持つためにバイトしていいとか甘い考えがある」と言われた。
- ・権利けんりノートは持っていない。
- ・こどもの権利けんりノートの存在は知らない。
- ・ノートは学校で配るようによければいい。
- ・ノートは家に持ち帰ると親に捨てられる。必要な場合に第三者につなげるような仕組みがあるとよい。
- ・[意見をきいてくれる委員]と仲良しになった。(なんで仲良しになれたのかは、) やさしそうなおばあちゃんだったし、いい事しか言わない。
- ・(こどもの声を仕組みに反映することについてどう思うか。協力してくれますか。→) うん (と首を縦に振る。)
- ・(20歳の誕生日まで施設にいられることは) 知らない。
- ・(第三者評価だいさんしゃひょうかについて) 意見をきかれたりしたことはある。
- ・(第三者評価だいさんしゃひょうかときいてもピンとこないが) アンケートは知っている。
- ・189は知らない。学校でポスター見たことある。
- ・ときどきは里子の集まりもあったほうがいい。ひみつが守られるなら。
- ・学校の担任ていきてきの先生と定期的に面会したい。
- ・ケアワーカーと話をし、話が進むと心の支えになる。
- ・心理司のサポートも心の支え。

⇒ 皆さんからのこのような意見を受け、ワーキングチーム報告書ほうこくしょでは、子どもたちが自分自身の権利けんりについてよく知ることができるにはたらきかけたり、社会的養護しゃかいてきようごのもとで暮らす子どもたちや外部がいぶの専門家せんもんかが児童相談所、一時保護所いちじほごしょや施設の運営うんえいのしかた全体を点検てんけん・評価ひょうかし、その結果をふまえて改善かいぜんをはか図ったりすることが必要ひつよう、としました。